

正式
競技

19

す もう 相撲

リ リセシ どひょうじょう あいて たお どひょうがい だ
2人の力士が、土俵上で相手を倒すか土俵外に出すことで
勝負が決まる競技です。



日程・会場 ● 9月29日（月）～10月1日（水）
[県民共済ドーム長浜](#)
（滋賀県立長浜ドーム）

プログラム詳細は
p. 3～ 参照！

一般観覧 (可) 事前予約不要／入場無料／入場整理券なし

インターネット **LIVE配信・見逃し配信** も無料！（主に決勝戦）

- ・立合いの時、選手は全神経を集中していますので、静かに見守りましょう。
- ・立入り禁止エリアあり

おすすめ観光地

長浜市 **黒壁スクエア**くろかべすくえあ

明治時代から黒壁銀行の愛称で親しまれた古い銀行を改装した「黒壁ガラス館」を中心に、ガラスショップや工房、ギャラリー、レストランやカフェなど魅力あふれるお店が、北国街道沿いに続く古い街並の中に点在しています。

📍長浜市元浜町12-38



競技のルールや見どころは **p. 4**～ 参照！

競技紹介

- 1チームを成年男子が3人、少年男子が5人で構成され、団体戦は、予選3回戦の勝数得点で決定した上位16チームによるトーナメント方式で行われます。
- 個人戦は、団体予選の全勝者に出場資格が与えられ、抽選を行ってトーナメント方式で行われます。
- 相撲には体重別がありません。体格の小さな選手と大きな選手の対戦もよくあります。小さな選手がスピードやテクニックで勝利をつかむ光景もあります。
- 立合いの、その一瞬に全神経を集中させ、勝負に挑む選手たちの姿にご注目ください。



滋賀県選手団

no	競技	種別	種目	役職	氏名	勤務先・学校名・所属等	学年等	現住所
1	相撲	成年男子		監督	小川 吉高	大王パッケージ株式会社滋賀工場		近江八幡市
2	相撲	成年男子		選手	北野 龍也	福山パーセルサービス株式会社		犬上郡豊郷町
3	相撲	成年男子		選手	大元 貴志	豊郷町立日栄小学校	教員	犬上郡豊郷町
4	相撲	成年男子		選手	西 大星	滋賀県立長浜養護学校	教員	長浜市
5	相撲	少年男子		監督	橋本 拓実	滋賀県立長浜北星高等学校	教員	長浜市
6	相撲	少年男子		選手	相川 蓮	滋賀県立八日市南高等学校	3年	東近江市
7	相撲	少年男子		選手	三橋 昇也	滋賀県立長浜北星高等学校	2年	彦根市
8	相撲	少年男子		選手	宮川 璃桜	滋賀県立長浜農業高等学校	3年	彦根市
9	相撲	少年男子		選手	川上 大知	滋賀県立長浜北高等学校	1年	長浜市
10	相撲	少年男子		選手	藤本 結志	滋賀県立八日市高等学校	1年	野洲市

見どころ

● <滋賀県選手団>

滋賀県立長浜養護学校教員の**西大星**選手は、学生相撲の名門・日本体育大で主将を務め、好成績を残した実績を持ちます。

4月には職場のある長浜市で一日署長を務める国スポの盛り上げ役。活躍に注目！

● <昨年優勝選手>

成年男子の**池田俊**選手（石川県）は、2024世界大会で団体・個人無差別級ともに優勝、アマチュア横綱を決める全日本選手権においては2023・2024年の2連覇、津幡町で行われる全国社会人相撲大会においても2連覇。

昨年の佐賀国スポ団体優勝に貢献し、今大会でも団体優勝にむけて石川県チームの要であり、個人優勝の最有力候補です！

● <インターハイ好成績>

今夏のインターハイ優勝 & 全国高校相撲選手権優勝の「高校横綱」、**澤田一輝**選手（東京都）が出場！

滋賀県広報課の注目ポイント

● 我が国の国技・大相撲。海外でもその潔さと芸術性、神秘性が高く評価され、日本を語るうえで欠かせない様式美と礼法を兼ね備えた競技です。

● 相撲には「〇キロ級」といった体重別がなく、一般的には体重が重い大きな選手の方が有利とされていますが、体格の小さな選手がスピードや小回りで勝利をつかむことも多々あり。

力士のぶつかり合う「立ち合い」の瞬間の迫力は圧巻です！

競 技 日 程

会 議 名	日 時	会 場
審判・監督会議	9月28日（日） 17時00分	長浜文化芸術会館 大ホール （滋賀県長浜市大島町37番地）

長 浜 市	県 民 共 済 ド ー ム 長 浜	月 日	日 程	時 間
		第1日目 9月29日 （月）	開会行事	9:00 ~ 9:25
			少年男子 団体予選第1回戦	9:40 ~ 12:05
			少年男子 団体予選第2回戦	12:05 ~ 14:30
少年男子 団体予選第3回戦	14:30 ~ 16:55			
少年男子 団体予選同点決勝戦	16:55 ~ 17:35			
<第1日目 競技終了宣言>	17:40			
少年男子 団体決勝・個人決勝トーナメント戦抽選	17:40 ~			
第2日目 9月30日 （火）	<第2日目 競技開始宣言>	9:00		
	少年男子 団体決勝トーナメント戦	9:00 ~ 11:20		
	少年男子 個人決勝トーナメント戦	11:35 ~ 12:50		
	少年男子 表彰式	13:00 ~ 13:20		
	成年男子 団体予選第1回戦	13:30 ~ 15:20		
	成年男子 団体予選第2回戦	15:20 ~ 17:10		
	成年男子 団体予選第3回戦	17:10 ~ 19:00		
	成年男子 団体予選同点決勝戦	19:00 ~ 19:25		
	<第2日目 競技終了宣言>	19:30		
	成年男子 団体決勝・個人決勝トーナメント戦抽選	19:30 ~		
第3日目 10月1日 （水）	<第3日目 競技開始宣言>	9:00		
	成年男子 団体決勝トーナメント戦	9:00 ~ 10:30		
	成年男子 個人決勝トーナメント戦	10:35 ~ 11:20		
	成年男子 表彰式	11:35 ~ 11:55		
	総合表彰式	12:00 ~ 12:30		

総合表彰式	10月1日（水）	12時00分	県民共済ドーム長浜
-------	----------	--------	-----------

競技会場	県民共済ドーム長浜（〒526-0829 滋賀県長浜市田村町1320番地 電話：0749-64-0808）		
------	--	--	--

相撲競技の見方

日本の国技として

相撲は、わが国において古くから行われた競技で、江戸時代には勸進相撲にまで発展し、歴史的に伝統ある「日本の国技」として、また一方、いわゆる大相撲として親しまれ、今日に至っています。

大相撲の人気は、ややもすれば「見る相撲」にかたよらせ、あるいはアマチュアスポーツ精神を損なう危惧なしとしません。アマチュア相撲は決して大相撲の真似でないことを、深く認識したいものです。

公益財団法人日本相撲連盟は、アマチュア相撲界の中核となり、スポーツ精神の涵養と相撲の普及、体位の向上に一貫して努力しています。

フェアな心と立ち会い

相撲は「礼に始まり、礼に終わる」競技だと言われます。選手が土俵だまりで整列して交わす立礼、競技開始の「ちりちょうず」の礼、競技を終えたあと交わす立礼と「勝ち名乗り」、審判員が交代するつど整列して交わす立礼など相撲独特のものであり、礼儀正しく行うことをフェアな心の表現として、選手も役員も体得していなければなりません。

選手が身につける「まわし」は、心構えを象徴するものとして、所定の方法できつく締めるよう指導しています。これもフェアな心を示すものです。

相撲の勝負は「立ち合いできまる」と、よく言われますが、立ち合いの大切さを強調しています。

選手双方に平等な条件で競技させることが原則であり、そのための立ち合いでなければなりません。「心」「技」「体」のすべてを充実させて、激しい気力で立ち会うことを理想としています。

この立ち合いについて、公益財団法人日本相撲連盟は令和6年4月に改正した「審判規程」で、つぎのように規定しました。

「選手双方が両手を同時に付き静止した後、『引きますよ』『ハッケヨイ』の掛け声により行う」この規定に従って、平等な条件で競技することが、フェアな心をあらわすことにもなります。

勝負の判定

競技における審判の公正な判定は、選手のフェアな敢闘と相まって、競技を明確にする基本です。

公益財団法人日本相撲連盟は、「競技会規程」とともに「審判規程」や「土俵規程」を設けて、その規程するところにより、競技会を開き、運営に当たります。

また「公認審判員規定」の定めにより、審判員を認定し、選ばれた公認審判員が競技の審判に当たり、勝負を判定します。

勝負の判定は、主審が行いますが、さらに一層の公正を期するため4名の副審を配して主審を補佐し、審判長がこれを統括します。

選手は審判員の判定には絶対に服さなければなりません。また、当該審判員以外のいかなる人も、異議や疑義の申し立てをすることを許されません。